

視察研修レポート



視察月日

十月二日、二日

視察地

福岡県大牟田市

紙オムツの再利用について

長崎県南島原市

しいたけ栽培見学と

廃菌の再利用について

佐賀県白石町

町立保育園の公設民営化と

子ども子育て支援に

ついて

佐賀県有田町

認定子ども園運営状況と

施設見学

視察者

牟田口 美智子 委員長

小島 裕 司 副委員長

山北 清四郎 委員

中島 宗 昭 委員

菰方 英 二 委員

益田 隆 一 委員

① トータルケア・システム株式会社

内容

病院・福祉施設・家庭などから出る紙オムツをこみではなく資源として再生し、再生パルプ、プラスチック、汚泥に分類、再資源化して、建築資材、固形燃料、土壌改良剤として利用している。

所感

大木町の紙オムツ回収事業はこの会社の紙オムツ再利用再生パルプ事業と共に2人3脚で歩いてきた。このしくみは住民と自治体の協働から始まり環境教育につながり現在は、高齢者・障がい者などのゴミ出しサポート事業、お困り事相談事業にまでつながってきた。環境事業が見守り地域福祉事業につながったこ



トータルケア・システム施設見学

とを社長が九州戦略会議や講演等で発表しているとのこと。大木町民の一人として嬉しかった。町にとつてなくてはならない存在だ。



トータルケア・システムでの研修

② 農業法人 サンエスファーム

内容

おがくず菌床によるシイタケ栽培、年間四百トン、シイタケ栽培後の廃菌床を温水ボイラーの燃料として、再利用している。

所感

シイタケ栽培での、廃菌床を燃料化し温水ボイラーを運転する事で経費削減を図っている。これも再利用のひとつの方法であるが、この研修を通して、大木町があらゆる面できのこ産業の先進地であることを改めて感じた。



→
サンエスファーム
研修のようす
←

